

NEWS LETTER

報道関係者各位

おかえりなさい上映会／
トロント日本映画祭 in 日比谷の
タイムテーブル決定！

2020 年 10 月 7 日

東京ミッドタウンマネジメント株式会社

HIBIYA CINEMA FESTIVAL 全上映作品が決定！

ここでしか聞けない裏話も？「カメラを止めるな！」「最高の人生の見つけ方」など 9 作品にて監督の舞台挨拶登壇あり！
先月ベネチア国際映画祭で銀獅子賞を受賞の黒沢清監督も 10/24(土)に登壇！

東京ミッドタウン日比谷は、10 月 16 日（金）から 11 月 8 日（日）までの期間、「HIBIYA CINEMA FESTIVAL（日比谷シネマフェスティバル）2020」を開催します。3 回目となる今年のテーマは「映画と歴史」。
WITH コロナの時代だからこそ、「オープンエアで快適な上映空間」にこだわりました。例年夜実施の日本映画を字幕付きで楽しむ「トロント日本映画祭 in 日比谷」に加えて、今年は 35 年前に閉館した「日比谷映画劇場」で最終興行として上映された作品を楽しむ「おかえりなさい！上映会」を開催。懐かしい名作を日中に上映します。タイムテーブルを見てお気に入りの日を見つけたら、東京ミッドタウン日比谷で昼から夜まで映画三昧の秋の 1 日を過ごしてみたいかがでしょうか。

※屋外上映はすべて観覧無料。ただし、ウッドチェアの特別観覧席の一部は事前予約となります。（当日参加可）

※ステップ広場内は感染症対策のため、マスク着用とソーシャルディスタンスの確保をご案内しておりますが、広場が混雑した場合には入場を制限させていただきます。

監督登壇もあり！「トロント日本映画祭 in 日比谷」上映作品紹介（一部）

特別観覧席 (ウッドチェア) 予約者特典

タイムトラベル的
映画体験はいかが？
昭和の映画チケット柄
マスクケース



マスクケースデザイン

ウッドチェアの特別観覧席（約 40 席）を予約して観覧した方に限定して、本イベントオリジナル、昭和の映画チケットをイメージしたマスクケースをプレゼント！
ここでしか手に入らないレトロかわいいデザインは必見！

10/16
(金)



**前田建設
ファンタジー営業部**
英勉監督 登壇！
©前田建設／Team F
©ダイナミック企画・東映アニメーション

10/17
(土)



フジコ・ヘミングの時間
小松莊一良監督 登壇！
©2018「フジコ・ヘミングの時間」
フィルムパートナーズ

10/18
(日)



旅猫リポート
三木康一郎監督 登壇！
©2018「旅猫リポート」製作委員会
©有川浩／講談社

10/21
(水)



葬式の名人
樋口尚文監督、
脚本／大野裕之氏 登壇！
©2018「The Master of Funerals」
Film partners

10/23
(金)



決算！忠臣蔵
中村義洋監督 登壇！
©2019「決算！忠臣蔵」
製作委員会

10/24
(土)



**旅のおわり
世界のはじまり**
黒沢清監督 登壇！
©2019「旅のおわり
世界のはじまり」
製作委員会／
UZBEKKINO

10/25
(日)



カメラを止めるな！
上田慎一郎監督 登壇！
©ENBU ゼミナル

10/27
(火)



ひとよ
※白石和彌監督より
メッセージ VTR あり
©2019「ひとよ」
製作委員会

10/28
(水)



**今日も
嫌がらせ弁当**
塚本連平監督 登壇！
©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会

10/30
(金)



**最高の人生の
見つけ方**
犬童一心監督 登壇！
©2019「最高の人生の
見つけ方」製作委員会

上映作品・日程

※上映時間等の詳細はオフィシャルサイトをご確認ください。

10/16 (金)



**前田建設
ファンタジー営業部**

★英勉監督 登壇

©前田建設 / Team F
©ダイナミック企画・東映アニメーション

10/17 (土)



フジコ・ヘミングの時間

★小松莊一良監督 登壇

©2018「フジコ・ヘミングの時間」
フィルムパートナーズ

10/18 (日)



旅猫リポート

★三木康一郎監督 登壇

©2018「旅猫リポート」製作委員会
©有川浩 / 講談社

10/20 (火)



**男はつらいよ
お帰り 寅さん**

©2019 松竹株式会社

10/21 (水)



葬式の名人

★樋口尚文 監督/
脚本家 大野裕之氏 登壇

© 2018 "The Master of Funerals"
Film partners

10/23 (金)



決算! 忠臣蔵

★中村義洋監督 登壇

©2019「決算! 忠臣蔵」製作委員会

10/24 (土)



**旅のおわり
世界のはじまり**

★黒沢清監督 登壇

©2019「旅のおわり世界のはじまり」製作委員会
/UZBEKKINO

10/25 (日)



カメラを止めるな!

★上田慎一郎監督 登壇

©ENBU ゼミナル

10/27 (火)



ひとよ

※白石和彌監督より
メッセージ VTR あり

©2019「ひとよ」製作委員会

10/28 (水)



今日も嫌がらせ弁当

★塚本連平勉監督 登壇

©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会

10/30 (金)



**最高の人生の
見つけ方**

★犬童一心監督 登壇

©2019「最高の人生の見つけ方」製作委員会

※監督挨拶は、18:30~19:00、本編上映は 19:00~ 雨天時はアトリウムでの実施となります。

監督舞台挨拶&トークセッション実施作品 登壇監督紹介



©前田建設/Team F
©ダイナミック企画・東映アニメーション



英勉 監督

前田建設ファンタジー営業部 / 10月16日(金) 英勉 監督

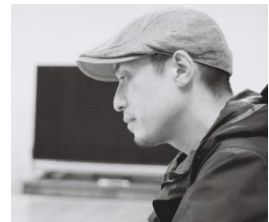
1968年生まれ、京都府出身。CMディレクターやドラマの演出などを経て、08年『ハンサム★スーツ』で監督デビュー。以降、『高校デビュー』(11)、『行け!男子高校演劇部』(11)、『貞子3D』(12)、『貞子3D2』(13)、『ヒロイン失格』(15)、『トリガール!』(17)、『あさひなぐ』(17)、『未成年だけドモじゃない』(17)、『3D彼女、リアルガール』(18)、『映画 賭ケグルイ』(19)など数々のヒット作を手掛ける。また、『こちら葛飾亀有公園前派出所』(09)、『賭ケグルイ』(18)などテレビドラマも数多く手掛けている。本年は『前田建設ファンタジー営業部』、『ぐらんぶる』、『妖怪人間ベラ』、『映像研には手を出すな!』が公開。

フジコ・ヘミングの時間 / 10月17日(土) 小松莊一良 監督

1964年12月7日 米国ロサンゼルス生まれ 広島県呉市で育つ。高校時代より自主映画製作を開始。大阪芸術大学映像学科在学中に製作した当時16歳のシンガーGWINKOのダンスフィルム集が評価され、日本初の本格的ダンス映画『ハートブレイカー』(東映ビデオ/1992年)でメジャーデビュー。盟友m.c.A・Tと主題歌『Bomb A HEAD!』をスマッシュヒットさせる。一貫して、ミュージシャンとストリートダンサーをモチーフにした作品作りを続け、吉川晃司、安室奈美恵、DA PUMP、Katy Perry、Compay Segundo (BUENA VISTA SOCIAL CLUB)、氣志團万博などの音楽映像やドキュメンタリーも多数手がける異色のフィルムメイカー。近作に企画・監督した映画『フジコ・ヘミングの時間』(日活/2018年)が国内外でロングランヒット。その後日譚となる『恋するピアニスト』(仮題)などを現在製作中。



©2018「フジコ・ヘミングの時間」
フィルムパートナーズ



小松莊一良 監督



©2018「旅猫リポート」製作委員会
©有川浩/講談社



三木康一郎 監督

旅猫リポート / 10月18日(日) 三木康一郎 監督

1970年生まれ。2012年スクリーンデビュー。大人気作家・有川浩とタッグを組んだ『植物図鑑 運命の恋、ひろいました』は興行収入20億円を超える大ヒット。その後『旅猫リポート』で再びタッグを組むと、当時の皇太子ご一家が鑑賞に。そして2020年、1990年代トレンドドラマの金字塔『東京ラブストーリー』を現代版としてリメイク。さらに8月14日(金)、大人気マンガ『弱虫ペダル』の実写映画化。現在、大ヒット上映中。11月にも大人気コミックの実写映画化『10万の1』の公開も控えている。印象的な美しい映像が特徴で、オリジナルの脚本も執筆する。ほか、1990年代後半に一世を風靡した『イライラ棒』を考案し、テレビ朝日社長賞を受賞。映画・ドラマだけでなくあらゆる分野で優れた才能を発揮する日本を代表する映画監督の一人。

葬式の名人 / 10月21日(水) 樋口尚文 監督 / 脚本家 大野裕之氏

樋口尚文 監督

1962年生まれ。映画評論家/映画監督。著書に『大島渚のすべて』『黒澤明の映画術』『実相寺昭雄 才気の伽藍』『グッドモーニング、ゴジラ 監督本多猪四郎と撮影所の時代』『砂の器』『日本沈没』70年代日本の超大作映画』『ロマンポルノと実録やくざ映画』『昭和の子役 もうひとつの日本映画史』『有馬稲子 わが愛と残酷の映画史』『映画のキャッチコピー』ほか。新著に『秋古久美子 調査』。監督作に『インタミッション』『葬式の名人』。

脚本家 大野裕之氏

1974年大阪府生まれ。脚本家・演出家・日本チャップリン協会会長。川端康成の母校であり、本作の舞台となった大阪府立茨木高校の出身。著書『チャップリンとヒトラー メディアとイメージの世界大戦』(岩波書店)で第37回サントリー学芸賞。プロデューサーと脚本を担当の『太秦ライムライト』で、第18回ファンタジア国際映画祭最優秀作品賞など国内外13の賞を受賞。京都大学在学中にミュージカル劇団としても便利を旗揚げし、演劇活動を開始。石丸幹二主演の『音楽劇ライムライト』などの脚本を担当。『葬式の名人』では脚本・プロデューサーを務めた。



©2018 "The
Master of Funerals"
Film partners



樋口尚文 監督



大野裕之氏



©2019「決算! 忠臣蔵」製作委員会



中村義洋 監督

決算! 忠臣蔵/ 10月23日(金) 中村義洋 監督

1970年茨城県生まれ。映画監督、脚本家。主な監督作品に『アヒルと鴨のコインロッカー』(07)、『チームバチスタの栄光』(08)、『フィッシュストーリー』(09)、『ジェネラル・ルージュの凱旋』(09)、『ゴールデンランパー』(10)、『ちょんまげぷりん』(10)、『ボテチ』(12)、『みなさん、さようなら』(13)、『白ゆき姫殺人事件』(14)、『予告犯』(15)、『残穢-住んではいけない部屋』(16)、『殿、利息でござる!』(16)、『忍びの国』(17)、『決算! 忠臣蔵』(19)など。

監督舞台挨拶&トークセッション実施作品 登壇監督紹介



©2019「旅のおわり世界のはじまり」
製作委員会/UZBEKINO



黒沢清 監督

旅のおわり世界のはじまり / 10月24日(土) 黒沢清 監督

1955年兵庫県神戸市生まれ。立教大学在学中より8ミリで映画を撮り始め、1983年商業映画デビュー。『CURE キュア』(97)が海外で紹介されたのを契機に国際的評価を得る。近年の作品にフランス映画として制作された『ダゲレオタイプの女』(16/トロント映画祭)、『散歩する侵略者』(16/カンヌ映画祭・ある視点)、1ヶ月間ウズベキスタンに滞在し撮影を行った『旅のおわり世界のはじまり』(18/ロカルノ映画祭クローヅング作品)などがある。現在、東京芸術大学大学院教授。10月16日公開の最新作『スパイの妻』(20)はベネチア映画祭にて銀獅子賞(最優秀監督賞)を受賞した。* ()内は制作年

カメラを止めるな! / 10月25日(日) 上田慎一郎 監督

1984年、滋賀県出身。中学生の頃から自主映画を撮り始め、高校卒業後も独学で映画を学ぶ。2009年、映画製作団体PANPOKOPINA(パンポコピーナ)を結成。『お米とおっぱい』『恋する小説家』『テイク8』等8本の映画を監督し、国内外の映画祭で20のグランプリを含む46冠を獲得する。2017年、初の劇場用長編『カメラを止めるな!』が2館から350館へ拡大する異例の大ヒットを記録。三人共同監督作の『インソプの思ッポ』が2019年8月に公開、そして劇場用長編第二弾となる『スペシャルアクターズ』が同年10月に公開。2020年5月、監督・スタッフ・キャストが対面せず“完全リモート”で制作する作品『カメラを止めるな! リモート大作戦』をYouTubeにて無料公開。同年9月、新作映画『ポプラン』製作開始。



©ENBU ゼミナール



上田慎一郎 監督



©2019「ひとよ」製作委員会



白石和彌 監督

ひとよ / 10月27日(火) 白石和彌 監督 ※VTR出演

1974年12月17日生まれ、北海道出身。中村幻児監督主催の映像塾に参加。以降、若松孝二監督に師事し、フリーの演出部として活動。『明日なき街角』(97)、『完全なる飼育 赤い殺意』(04)、『17歳の風景 少年は何を見たのか』(05)などの作品で助監督を務める。2010年『ロストパラダイス・イン・トーキョー』で長編デビュー。2013年、ノンフィクションベストセラーを原作とした映画『凶悪』が、第38回報知映画賞監督賞、第37回日本アカデミー賞優秀監督賞・脚本賞など、各映画賞を総なめし、一躍脚光を浴びる。以降も手掛けた作品は毎年のように賞レースを席巻、6年間で作品・監督・俳優部門などを中心に60以上の受賞を果たす。名だたる俳優たちがいまでも出演を熟望する映画監督。その他の主な監督作品に、『日本で一番悪い奴ら』(16)、『牝猫たち』(17)、『彼女がその名を知らない鳥たち』(17)、『サニー／32』(18)、『孤狼の血』(18)、『止められるか、俺たちを』(18)、『麻雀放浪記 2020』(19)、『風待ち』(19)など。

今日も嫌がらせ弁当 / 10月28日(水) 塚本連平 監督

1963年、岐阜県生まれ。監督を務めた主な映画は、『着信アリ 2』(05)、『ぼくたちと駐在さんの700日戦争』(08)、『かずら』(10)、『レオン』(18)など。TVドラマも『ドラゴン桜』(05/TBS)、『時効警察』(06/EX)、『定年女子』(17/NHK BSプレミアム)、『重要参考人探偵』(17/EX)など、多数の作品を手掛けている。篠原涼子とは、TVドラマ『アットホーム・ダッド』(04/KTV・CX)、『マザー&ラヴァー』(04/KTV・CX)以来、3度目のタッグとなる。



©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会



©2019「最高の人生の見つけ方」製作委員会



犬童一心 監督

最高の人生の見つけ方 / 10月30日(金) 犬童一心 監督

東京都出身。高校時代より自主映画の監督・製作を始める。大学卒業後は、CM演出家として数々の広告賞を受賞。1997年、『二人が喋ってる。』で長編映画監督デビュー。『眉山 -びざん-』(07)、『ゼロの焦点』(09)、『のぼうの城』(12)で、日本アカデミー賞優秀監督賞を受賞する。主な監督作に、『ジョゼと虎と魚たち』(03)、『タッチ』(05)、『グーグーだって猫である』(08)、『猫を抱くもの』(18)『引っ越し大名!』(19)などがある。

ウッドチェア（特別観覧席）予約来場者限定！ オリジナルマスクケースをプレゼント♪



オリジナルマスクケースデザイン



前方に特別観覧席設置（イメージ）

新型コロナウイルス感染対策の為、今年のリックスエリアのウッドチェアは予約制の特別観覧席となっており、安心してお使いいただけます。また、予約して映画を鑑賞していただいた方には HIBIYA CINEMA FESTIVAL オリジナル、昔懐かしい映画チケットを模したマスクケースをプレゼント！レトロ感がおしゃれでかわいいマスクケースはここでしか手に入らない限定品です！ゆっくりと安全に映画を楽しめる座席予約を是非ご活用ください。
※自由にご観覧いただけるエリアもございます。

席 数：約 40 席

※事前予約制、空きがあれば当日も可

料 金：無料

【予約方法】

HIBIYA CINEMA FESTIVAL 公式サイト
より 10 月 8 日（木）から予約開始

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/hibiya-cinema-festival/>

⇒会場内受付にて画面を提示し
オリジナルマスクケースをゲット！

WITH コロナに対応した‘屋外映画体験’ 感染症対策について

日比谷ステップ広場で開催する屋外上映については、感染症対策を徹底し、お客様に快適に過ごしていただく空間をご提供します。

事前対策

- ・スタッフの作業開始 3 日前から毎日検温、体調報告の提出、マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットの徹底をします。
- ・ガイドライン及び現場の対応方針を周知徹底します。
- ・舞台・ステージ前から客席の最前部までは十分な距離を取ります。
- ・スタッフに発熱やのどの痛みなどの感冒症状がある場合は出勤しません。

当日対策

- ・スタッフのマスク・マウスシールドの着用、手指消毒、検温を実施します。
- ・待機列時の身体的距離を確保するように間隔を空けた整列を促します。
- ・会場内及び不特定多数の人が触れる場所の定期消毒を徹底します。
- ・お客様の入り口での検温、アルコール消毒、マスク着用をご案内します。
- ・お客様との接触機会を減少できるような取り組みを推進します。
- ・ウッドチェア、その他共用エリアでのソーシャルディスタンスの確保を推進します。

HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2020 概要

HIBIYA CINEMA FESTIVAL は、今年で 3 回目となる様々な視点で「新しい映画の楽しみ方を提案する」参加型の映画祭。昨年約 110 万人が来場したこの一大エンターテインメントイベントは、普段は静かな空間で観ることの多い映画を、屋外大型ビジョンを中心に映画にまつわる様々なものやことを通して映画を知ったり楽しむ機会を提供します。

主催：東京ミッドタウン日比谷／一般社団法人日比谷エリアマネジメント ※イベントにより異なる

後援：在日カナダ商会議所 協力：トント日系文化会館／第 33 回東京国際映画祭実行委員会／TOHO シネマズ株式会社／株式会社キネマ旬報社

【前期】10 月 16 日（金）～10 月 30 日（金） 閉館から 35 年！「日比谷映画劇場 おかえりなさい上映会」

【後期】10 月 31 日（土）～11 月 8 日（日） 第 33 回東京国際映画祭 日比谷会場 屋外上映会

【通期】10 月 16 日（金）～11 月 8 日（日） 「キネマ旬報」表紙で振り返る 映画女優展

映画を見る日に食べたい！クリームソーダ、プリンアラモード、ナポリタン・・・
「昭和レトロ」と「令和モダン」の新旧定番喫茶メニューラインナップ
 提供期間：10月16日（金）～11月8日（日）

シネマフェスティバルのあとは

昭和レトロMENU & 令和モダンMenu

シネマフェスティバルを満喫したあとは、昔ながらの昭和メニューで余韻に浸って。
 現代らしさを感じる各店のオリジナルメニューと食べ比べて2倍楽しい！

パンケーキ

令和モダン

Chef's Comment

厚くてふわふわのスフレパンケーキは、シチュウ生地とパニッシュの2層で驚きと満足。マロンやオレンジジュースなど、トッピングも豊富です！

マロンオアシス ¥1,200
 [10min・2F・ランチ・デザート・TEL: 03-6266-1190]



昭和レトロ

Chef's Comment

ふわふわもちもちの生地と、素材の風味をお楽しみいただける。シシトウをパンケーキ、メープルシロップをたっぷりかけてどうぞ。

パシ〜レタパター ¥1,100
 [THE SPINDEL・2F・TEL: 03-6273-3293]



令和モダン

Chef's Comment

アメリカンスタイルの定番パンケーキに、優しい甘さのライスマルチソフトクリーム、旬のフルーツを添えました。デザートもデザート一皿です。

デザート付き with 旬のフルーツ ¥1,500
 [NEW KITCHEN THIBEL・2F・TEL: 03-6267-4002]



ナポリタン

昭和レトロ

Chef's Comment

ソーセージ、玉ねぎ、マッシュルーム、ピーマン、鶏皮はキャベツだけで、鶏皮でサッと炒めた、これぞナポリタンという味です。

ナポリタン ¥900
 [10min・2F・ランチ・デザート・TEL: 03-6266-7722]



令和モダン

Chef's Comment

もちもちのうどんを使用。トマトソースに鶏皮や野菜をじっくり煮込んで、きつねと和風にと仕上げました。麺とソースのバランスが絶妙です。

ナポリタン ¥900
 [NAGASAKI・2F・TEL: 03-6273-3386]



昭和レトロ

Chef's Comment

素材も味付けも昔ながらのナポリタン。トマトソースにきつねと和風にと仕上げました。麺とソースのバランスが絶妙です。

ナポリタン ¥900
 [10min・2F・ランチ・デザート・TEL: 03-6266-7722]



カレー

令和モダン

Chef's Comment

コクが詰まったカレーを、スパイスの香りを効かせました。ムール貝、エビ、イカ、鶏肉、4種類の魚介のトッピングも豊富です！

カレー ¥1,300
 [BOOTH OYSTERCRAB・2F・TEL: 03-3519-7878]



昭和レトロ

Chef's Comment

トマトや、きつね色になるまで炒めた玉ねぎなどの具材だけで、とろみを出した、シンプルなかレーです。22種類のスパイスの組み合わせをお楽しみください。

カレー ¥1,300
 [DIA・2F・TEL: 03-6360-8786]



令和モダン

Chef's Comment

トマトベースの中央口カレーに、スパイスでマリナした鶏肉をのせました。チーズを絡めて仕上げたライスやナスとの相性抜群！

カレー ¥1,300
 [DIA・2F・TEL: 03-6360-8786]



プリンアラモード

昭和レトロ

Chef's Comment

シシトウを材料で卵の風味を感じる、温めてしっかりとした食感のプリンです。甘さを引き立てるために、少し酸味のフルーツを添えます。

プリンアラモード ¥1,300
 [DRAWING HOUSE OF HIBIYA・2F・TEL: 03-3519-3700]



令和モダン

Chef's Comment

カラメル、フルーツ、パナライズ、濃厚キャラメルソースを重ね、トップにはなめらかなプリンをのせ、新しいデザートです。

プリンアラモード ¥1,300
 [DRAWING HOUSE OF HIBIYA・2F・TEL: 03-3519-3700]



昭和レトロ

Chef's Comment

もっちり温かいプリンと、甘酸っぱいビジュアルの王道プリンアラモードを作りました。デザートにどうぞ。

プリンアラモード ¥1,300
 [10min・2F・TEL: 03-6266-7722]



クリームソーダ

令和モダン

Chef's Comment

漬物の漬物で爽やかな風味を感じ、100%果汁のリンゴジュースを合わせた、大人のクリームソーダです。

クリームソーダ ¥1,300
 [STAR BAR・2F・TEL: 03-6266-1190]



昭和レトロ

Chef's Comment

昔の喫茶店にあったようなメロンソーダ。パナライズのシシトウを王道クリームソーダです。ひと口飲めば、懐かしい気持ちになります。

クリームソーダ ¥1,300
 [DRAWING HOUSE OF HIBIYA・2F・TEL: 03-3519-3700]



令和モダン

Chef's Comment

高級抹茶を使用した、抹茶系デザート。抹茶のほろ苦さとパナライズの甘さが絶妙な大人のデザートに仕上がりました。

抹茶クリームソーダ ¥1,300
 [DRAWING HOUSE OF HIBIYA・2F・TEL: 03-3519-3700]



※商品、価格に変更となる可能性があります。

【参考資料】

「HIBIYA CINEMA FESTIVAL」 前半上映作品タイムテーブル

10月16日(金)～10月30日(金)

	おかえりなさい上映会			トロント日本映画祭 in 日比谷
	12:00	14:00	15:00	19:00 (舞台挨拶18:30～)
16(金)	ローマの休日 <118分>		第三の男 <108分>	前田建設 ファンタジー 営業部  英勉監督 登壇！
17(土)	ローマの休日 <118分>		第三の男 <108分>	フジコ・ヘミング の時間  小松 莊一良監督 登壇！
18(日)	麗しのサブリナ <113分>		喝采 <104分>	旅猫リポート  三木康一郎監督 登壇！
19(月)	休館日			
20(火)		アラビアの ロレンス <227分>		男はつらいよ お帰り 寅さん
21(水)		アラビアの ロレンス <227分>		葬式の名人  樋口尚文 監督/大野裕之氏 登壇！
22(木)	休館日			
23(金)	第三の男 <108分>		美女と野獣 (1946年) <95分>	決算！忠臣蔵  中村義洋監督 登壇！
24(土)	美女と野獣 (1946年) <95分>		喝采 <104分>	旅のおわり 世界のはじまり  黒沢清監督 登壇！
25(日)	麗しのサブリナ <113分>		ローマの休日 <118分>	カメラを止めるな！  上田 慎一郎監督 登壇！
26(月)	休館日			
27(火)		アラビアの ロレンス <227分>		ひとよ  白石和彌監督 VTR メッセージあり！
28(水)			美女と野獣 (1946年) <95分>	今日も嫌がらせ弁当 塚本連平監督 登壇！
29(木)	休館日			
30(金)	麗しのサブリナ <113分>		喝采 <104分>	最高の人生の 見つけ方  犬童一心監督 登壇！

＜報道関係者お問い合わせ先＞

「東京ミッドタウン日比谷」PR 事務局(株式会社 プラップジャパン 内)担当:近藤、向井

TEL:03-4580-9107 / FAX:03-4580-9133

MAIL:pr.midtown-hibiya@ml.prap.co.jp